

世界の屋久島、屋久島の世界

岳南中学校 三年 鎌田 こうめ

私はこの、毎日葉う顔を見せてくれる大川の滝が大好きだ。私が大川の滝について書くことがと思っただのは、鹿児島の人でさえ、屋久島の自然を知らない人がいるからだ。

私はこの夏、高校体験に行ってきた。もちろん、鹿児島島の、知らない中学校の制服を着た人が溢れていた。

どこの中？  
という声が増えいき、教室がざわめいてきた。たこり、隣の子が聞いてきた。

どこの中？  
「岳南中学校？という所。屋久島なんだよね。」  
最後の一文は決まってる。これを言わないとみんな分からないうちと思う。

「え？屋久島？フェリーで来たの？」  
「いや、トッポロ」

私は驚いた。トッポロを知らないらしい。後

りの人も会話に入ってきた。屋久島にどんな店があるか、ましてや種子島と屋久島どっちか、分からないう人もいた。

「マツケもないの?」

「映画館ないなら遊ぶ場所もないじゃーん。」

否定しようと思っただけけど、言っていることは正しくて、否定できなかった。むしろ納得した。お店が少ないことも、遊ぶ所が少ないことも、分かっていて確かになと思っただか、屋久島自体が分からないというのは、悲しか

らに驚いた。そこで改めて、島外の人に、も屋久島の自然の魅力を伝えたいと思った。初めて大川の滝を見たときは衝撃を受けた。こんなに近くで滝を見れるのか!こんなに近くで自然を感じられるのか!いや、見ていいのか?感じていいのか?滝からの直接浴びる水しぶきに当たりながら思うた、落ちていく水の音で家族の声が聞こえない。これこそ自然に集中できるの?いや、なことも思っ心も体も清めることができる。

みんな大川の滝を守るために、まず多くの  
人に知ってもらうことが大切だ。今はイン  
ターネットやオンラインで宣伝ができる。さら  
に、外国人向けのパンフレットやポスターを  
作り、大川の滝または屋久島の魅力を伝える  
ことができればよいと思う。

私ももしかしたら来年、屋久島を離れるか  
もしれないが、自信をもって、屋久島を伝え  
たい。お店はなくても自然がある。遊ぶこと  
がなくても自然がある。目指せ「世界の屋

久島、屋久島の世界」!